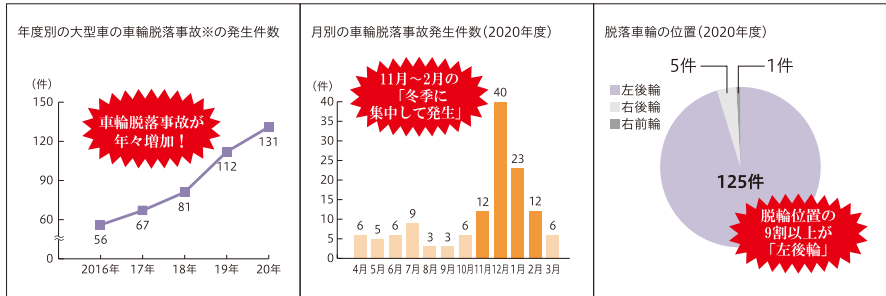


事故ゼロを目指して！ 大型車の車輪脱落事故防止キャンペーンを実施中

タイヤ交換時の不適切な作業により、大型車の車輪脱落事故が近年増加傾向です。車輪の脱落は、歩行者やドライバーの命に関わる重大な事故につながる恐れがあります。現在、国土交通省では大型車の車輪脱落事故防止キャンペーンを実施中です(10月1日～23年2月28日)。車輪脱落事故ゼロに向けて、正しいタイヤ交換作業をお願いします。



※車両総重量8トン以上の自動車または乗車定員30人以上の自動車であって、車輪を取り付けるホイール・ボルトの折損またはホイール・ナットの脱落により車輪が自動車から脱落した事故

「左後輪」脱落事故は、冬タイヤ交換後1カ月以内に多く発生

- 原因**
- ホイール・ナットの増し締め未実施
 - 規定トルクでの締め付け未実施
 - ボルトやナットの劣化
 - 点検時の確認不備 など

- 「左後輪」の脱落割合が高い推定原因**
- 左折時は、左後輪がほとんど回転しない状態で旋回するため、回転方向に対して垂直にタイヤがよじれるように力が働く。
 - 道路は中心部が高く作られていることが多いことから、車両が左(路肩側)に傾き、左輪により大きな荷重がかかる。など

冬タイヤ交換時期に多発！適切な点検・整備の徹底を！

- 規定トルクで確実な締め付けを
- 1日1回、日常点検の徹底を
- 50～100km走行後に、しっかり増し締めを
- ホイールに適合したボルト、ナットの使用を

出典：国土交通省「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」「車輪脱落事故発生状況(令和2年)」、一般社団法人 日本自動車工業会「ストップ!! ザ・車輪脱落事故～大型車の車輪脱落事故ゼロへ～」

大型車の車輪脱落事故防止活動については
日野自動車のホームページでもご確認ください

